

# ＜新訂版＞ 企業会計ベーシックコース

**「お金の流れ」から初歩的な経営分析まで、  
社会人として必須の会計常識を理解します。**

会社の“成績表”でもある財務諸表から「何を読み取るか」を理解し、  
業務のバックグラウンドに会社の数字がどのようにかかわっているかを学習します。

## ＜本コースのねらい＞

- 会計の知識が全くない方でも、わかりやすく楽しく学べる工夫がされています。
- 15分単位の学習内容のまとまりになっているので、時間を有効活用して学習を進めることができます。

## ＜コースカリキュラム＞

第1章 集めたお金はどこへ行く？	1-1 お金のサイクル 1-2 返すお金と返さなくていいお金？ 1-3 現金取引と信用取引 1-4 会社の持ち物を集めてみよう 1-5 第1章 確認テスト
第2章 もうけはどのようにして 生み出されるのか？	2-1 もうけの出るしくみ 2-2 コストを計算してみよう 2-3 もうけの種類 2-4 第2章 確認テスト
第3章 支出しなくてもコストになる？	3-1 機械の購入は費用？資産？ 3-2 有価証券の時価が下がったら… 3-3 将来の損失に備えるためのコスト？ 3-4 第3章 確認テスト
第4章 売上が2倍になったら利益が 3倍？	4-1 作れば作るほどコストはかかる？ 4-2 どのくらい売ればもうけが出る？ 4-3 目標を達成するために 4-4 第4章 確認テスト

第5章  
利益が出ても  
資金がない？

5-1 黒字倒産って？  
5-2 資金の行方を追跡してみよう  
5-3 キャッシュフロー計算書からわかること  
5-4 第5章 確認テスト

第6章  
決算書から  
わかること

6-1 1年間の成果を数字に表そう  
6-2 本当にもうかっているのか？  
6-3 支払い能力は大丈夫？

## ＜概要＞

受講対象者

内定者、新入社員から中堅社員  
日常的には企業会計の知識を必要としないが、  
業務のバックグラウンドとして習得したい方

想定学習時間:6時間

最短実行時間:119分

収益性分析とは

もうける力=収益性  
収益性分析！

© 2018, 2014, 2015 JMAM/2017-2018

キャピタルコスト	フォアグラ販売	損益計算書 (単位:百万円)
売上高 20,000	売上高 50,000	
売上原価 14,000	売上原価 32,000	
売上総利益 6,000	売上総利益 18,000	
販売費及び一般管理費 2,000	販売費及び一般管理費 3,000	
営業利益 4,000	営業利益 15,000	
営業外損益 ▲500	営業外損益 ▲10,000	
経常利益 3,500	経常利益 5,000	
特別損益 ▲2,500	特別損益 +5,000	
当期純利益 1,000	当期純利益 10,000	

損益計算書  
(単位:百万円)

